

発 言 通 告 書

令和3年2月24日

松山市議会議長 若江 進 殿

松山市議会議員 渡 部 昭

次のとおり通告します。

|         |                 |                              |                       |             |
|---------|-----------------|------------------------------|-----------------------|-------------|
| 発言順位    | 4               | 受領日時                         | 2月24日 午前 11時 55分      | 2 枚中 1 枚目   |
| 質問等の方式  | 一問一答方式          |                              | 一括方式                  | 発言時間 約 70 分 |
| 答弁を求める者 | ・市長<br>・農業委員会会長 | ・教育長<br>・選挙管理委員会委員長<br>・監査委員 | ・公平委員会委員長<br>・公営企業管理者 |             |

| No. | 件 名                          | 発 言 の 要 旨  |
|-----|------------------------------|--|
| 1   | 上下水道事業について                   | (1)本市の水事業を取り巻く状況及び今後の使用料金について<br>(2)松山公共下水道全体計画の見直しについて  |
| 2   | 平成30年度の下水道事業の経営<br>比較分析表について | (1)使用料で回収すべき経費をどの程度使用料で賄えるかを表す<br>経費回収率について、平成29年度に下落している要因及び5年<br>間のデータの変化が大きい要因を問う。<br>また、平成29年度の収入の内訳を問う。<br>(2)使用料金に対する企業債残高の割合で、企業債残高の規模を表<br>す指標である「企業債残高対事業規模比率」と、汚水資本費・汚水<br>維持管理費の両方を含めた汚水処理に係るコストを表した指標で<br>ある「汚水処理原価」について、類似団体と比べて高い要因及び<br>その改善策を問う。<br>(3)一日の平均処理水量の割合を、施設の利用状況や適正規模を<br>判断する指標である「施設利用率」について、類似団体と比べて低い<br>要因及び対策を問う。<br>また、令和元年度の各処理場ごとの施設利用率と最大稼働率を<br>問う。<br>(4)老朽化の状況について、現在本市の法定耐用年数を超えた資産<br>が、資産台帳の科目ごとにいくらあるのか問う。<br>また、平成28年度の管渠改善率が平成29年度と同数になっている<br>要因を問う。 |

| No. | 件 名                            | 発 言 の 要 旨   |
|-----|--------------------------------|---|
| 3   | 平成 30 年度の上水道事業の経営<br>比較分析表について | (1) 健全な経営状況を今後も維持していくために、経営比較分析の<br>どの部分を注視しているのか。<br>また、その理由について<br>(2) 水需要の拡大などと資金確保、水需要の予測と拡大プラン、施設<br>の縮小計画について |
| 4   | 上下水道の事業計画について                  | 事業計画について、決算主義の健全経営を確保するためにも、決算<br>後の短・中期的な経営計画の見直し、すなわち事業計画のローリング<br>を毎年行うなどの決意で、柔軟な経営執行に当たるべきだと考えるが、<br>見解を問う。     |
| 5   | 上下水道事業の統合について                  | (1) 組織と人員について<br>(2) 統廃合の効果について<br>(3) 人材育成などについて<br>(4) 工事関係費分野におけるコスト削減の可能性について                                   |
| 6   | 雨水関連事業について                     | 積み残し工事の改善状況と件数及び概算事業費について<br>また、統合後の農業用水路と下水排水路の一元化に対応する考え方<br>及び施設の老朽化などに伴う積み残し工事への方針について                          |
| 7   | 本市を取り巻く状況について                  | 取り巻く状況について  |
| 8   | 今年度予算について                      | 今年度予算について   |
| 9   | 2021 年度の当初予算編成について             | 予算の編成について   |
| 10  | 行政改革について                       | 取組と位置付けについて   |
| 11  | 積立基金について                       | 基金の積立てへの考え方と見直しについて   |
|     |                                |   |
|     |                                |   |
|     |                                |   |